

令和2年5月1日

各都道府県高等学校体育連盟 会長 殿
各都道府県ライフル射撃協会 会長 殿

全国高等学校ライフル射撃部
部長 古澤 康久
(公印省略)

第58回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会の中止について

高等学校ライフル射撃競技にご支援ご協力頂き、深く感謝しております。

全国的に新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取り組みが進められている状況において、対応に苦慮されていることと存じます。

このことに関連し、全国高等学校ライフル射撃部は、第58回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会開催可否の検討のため、4月28日に臨時常任委員会を開催いたしました。

本臨時常任委員会において、検討・協議の結果、主催者である日本ライフル射撃協会の了解も得て、下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

関係者におかれましては、今回の趣旨をご理解頂くとともに、関係機関への周知をお願い申し上げます。

記

1 令和2年全国高等学校ライフル射撃部臨時常任委員会議事
第58回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会の実施等について

2 議決内容

令和2年8月8日(土)～11日(火)に実施予定であった、**第58回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会の開催を中止とする。**

3 議決理由

- (1) 現在、国内の新型コロナウイルス感染症の感染者数が1万人を大きく超え、感染拡大の収束には相当な時間がかかると言われている。競技中だけでなく移動や宿泊等による感染リスクは大きく、選手・補助生徒・大会役員など、大会に関わる人の安全・安心を確保することが困難である。
- (2) 学校の臨時休業により十分な練習時間を確保することが困難な状況であり、大会においての熱中症等の発生など、事故の発生が危惧される。
- (3) 全国の医療機関が新型コロナウイルス感染症への対応に迫られる状況にあり、大会実施に伴う事故等に十分な対応ができないことが懸念される。
- (4) 現在、都道府県の状況によっては、本大会の参加出場権を決定することが困難である。
- (5) 全国高等学校体育連盟においても、全国高等学校総合体育大会及び全国高等学校定時制通信制体育大会の中止が決定されたため、同様の措置が望ましい。

以上